

使ってみよう！行ってみよう！木を見直そう！

木づかいブック



「木づかいブック」の用紙は、間伐材紙を使用しています。

東急池上線 戸越銀座駅

●使ってみよう●

インテリア・文具・キッチン用品・玩具など、わたしたちの身のまわりには、木で作られたものがたくさんあります。ぬくもり、肌ざわり、香りも良く、使い続けると味も出る木材製品を、もう一度見直してみましょう。

●iLignos システム手帳



●きえすぎくん (木製ホワイトボード)



●ひきよせ 3段LL ボウルLL ヒノキ材



●天然木扇子



●森の音ができる スマートフォンスピーカー



●おつきさまパズル



○カートカン (紙製飲料容器)



●ウッドブラインド



●KISARAGI チェア



●いろいろ テーブル



●行ってみよう●

レトロな喫茶店、モダンなカフェなど、ゆったりと過ごす場所には木が活かされています。木は親しみやすい材料ですが、種類もたくさんあり性質も異なっています。木をもっと知りたいと思ったら、木をふんだん使った施設へ行ってみましょう。



○東京おもちゃ美術館(東京都)

東京おもちゃ美術館は、多世代が出会う体験型ミュージアム。国産材を活用した空間があり、木製玩具も豊富に取りそろえてあります。

○木材・合板博物館(東京都)
木材・合板に関する資料を広く収集・保存・展示する博物館。各種工作体験もでき、授業、研修にも広く利用されています。



●竹中大工道具館(兵庫県神戸市)

日本で唯一の大工道具の博物館。大工道具のほかに、迫力の大型模型、木の香りを嗅いだり触ったりできるハンズオン展示も充実。

●静岡県富士山世界遺産センター(静岡県富士宮市)

富士山の自然や歴史、文化を守り伝える施設。逆さ富士を現す建物、外観の木格子が美しい。



「ウッドデザイン賞」とは

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値を再発見させる製品や取組について、特に優れたものを消費者目線で評価し、表彰する新しい顕彰制度です。これによって“木のある豊かな暮らし”が普及・発展し、日々の生活や社会が彩られ、木材利用が進むことを目的としています。紹介されている木づかい製品・施設で●印が付いているものは受賞作品です。

<https://www.wooddesign.jp>

ご紹介した
木づかい製品・
施設の情報は
コチラから



「木づかい＝木を使うこと」。
それは、地球環境への
「気づかい」です。

毎日の生活に国産材製品を取り入れるだけで
誰でも手軽にはじめられるエコ活動、
それが「木づかい」です。

木は二酸化炭素を吸収して成長するため、
炭素の貯蔵庫とも言われています。

成長した木を上手に使い、再び植林し、
持続可能な森林と社会の実現をめざしましょう。